

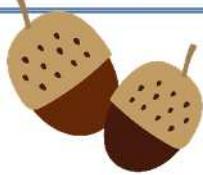


与野西北小だより

11月号

令和7年10月31日

【学校教育目標】	◇みんなと協力する子（德育）	◇自分の力で考える子（知育）
	◇心身ともに健康な子（体育）	◇人との関わりを大切にする子（醸育）
【学校経営方針】	みんなでつくる みんなの与野西北小学校	
【児童会スローガン】	せ・い・ほ・く だ・い・す・き	
与野西北小学校	TEL853-0109	ホームページアドレス http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/



肌で感じる

校長 緒方健二

「秋の日はつるべ落とし」のとおり、日が暮れる時間の早まりを実感する今日この頃です。急激な秋の深まりと同時に冬の足音も聞こえています。

先日、1年生の校外学習で東武動物公園に行ってきました。最初に見た丹頂鶴が思っていたよりも大きくて驚いてしまいました。お馴染みの動物たちですが、改めてよく見てみるとその大きさに圧倒されたり、模様の美しさに見惚れたりと楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちも、目を輝かせて動物を見ては、友達とお話をしながら楽しく見学をしていました。その途中で、「動物くさいね」とのつぶやきが聞こえました。（確かに、動物園は動物の臭いがします。）隣の子が、「これが動物のにおいなんだよ。」と答えると、2人が納得しながら見学をする姿に感心させられました。また、ひよこやうさぎとのふれあい体験では、手のひらに乗せたり、優しく撫でてあげたりして、温かさやふわふわした手触りを体感することができました。



ある作家（Aさん）のエピソードを紹介します。

Aさんが有名な観光地に行った時のことです。

そこには目が見えない方々が旅行に来ていました。Aさんは思わず「皆さん、目が見えないのにどうしてわざわざここに来たんですか？」と尋ねました。するとその方はAさんに「あなたは、写真や映像で見ることができますのに、どうしてわざわざここに来たんですか？」と問い合わせされました。さらに、その方から「私たちは、景色が見えないから、ここに来て実際に風を感じたり、雰囲気を感じたりして楽しんでいるんです。ここに来ないとわからないんですよ。」と言われ、Aさんは何も言えなくなってしまったということです。

1年生の校外学習は、動物園ならではの貴重な体験になったと思います。6年生は、いよいよ修学旅行が近づいてきました。日光の素晴らしい自然や文化遺産は、インターネットやテレビで何度も目にしていると思います。それでも、実際に行ってみると、本物ならではの魅力、自然と文化遺産の融合、そして地元の方々の営みや観光地としての雰囲気が加わり、日光ならではの独特的の世界がひろがっています。6年生には、日光の魅力を存分に味わってもらいと思います。

11月14日（金）は、埼玉県民の日です。

県内の様々なところで催し物が行われています。埼玉県の魅力に触れたり、体験したりして体全体で私たちのふるさと「埼玉県」を味わってもらいたいと思います。

「味わう」ということは、どんなささやかなことでも、宝石に変えてしまう不思議な体験のことです。
五木寛之（作家）